

## 令和4年度広野町通学路交通安全推進会議 通学路危険箇所対策内容一覧

No.	大字	対策箇所 図番号	通学路の状況・危険内容	対策内容	結果
1	折木	①	大平地区(県道246号 折木筒木原久ノ浜線) 旧(有)伊勢屋付近に横断歩道がないため、 横断する際危険。	・登校と同じ通路で帰ってもらうのがよいが、安全性を考えて中 道を抜ける場合、危険でない見やすい場所から横断するよう下 校指導する。(学校) ・折木集会所付近の歩道に土が堆積しているので、元の状態 に戻すよう努める。(県)	対策済
2	折木	②	大平地区の交差点。(ENEOS前) 横断歩道を渡っている時に、 歩行者優先でも進入してくる車がある。 大型車の死角になりやすい。	・注意喚起看板の新設について検討する。(国・県) ・当面は歩行者の立ち位置や横断について登下校指導する。 (学校)	対策済
3	上浅見川	③	桜田交差点の地下トンネル。 トンネル内が暗いため、急な自転車の飛び出し など危険に感じる。	・「自転車降車」などの看板設置について検討する。(県)	対策済
4	下浅見川	④	桜田団地北側用水路。 歩道からすぐ脇に用水路がある。 落ちる可能性がある。	・コンクリート蓋をかける。(町建設課)	対策済
5		⑤	国道6号線沿い。 ガードレールがないところは、事故が起きた場 合巻き込まれる可能性が高い。	・対応継続中。(国) 令和4年度については、下北迫ローソン付近から北側にガード パイプを設置。	対策済